

令和3年度
老人保健事業推進費等補助金
(老人保健健康増進等事業分)

サービスの質の向上に向けた福祉用具貸与計画書における
項目の標準化に関する調査研究事業
報告書

令和4年3月

一般社団法人全国福祉用具専門相談員協会

はじめに

介護保険制度において福祉用具は、利用者の身体状況や要介護度の変化、福祉用具の機能の向上に応じて、適時・適切な福祉用具を利用者に提供できるよう貸与を原則としています。

この福祉用具貸与においては、平成24年に要介護者等の自立の促進及び介助者の負担の軽減を図り、利用者の状態に応じた福祉用具の適切な選定等が行われるよう福祉用具貸与計画書の作成が義務化されました。なお、福祉用具貸与計画に記載すべき事項として、利用者の希望、心身の状況及び置かれている環境を踏まえた、利用目標・利用目標を達成するための具体的なサービス内容・福祉用具の機種と当該機種を選定した理由・関係者間で共有すべき情報が定められているところであり、様式は任意のものとされています。

加えて、平成30年には、価格帯の異なる複数商品の提示や、利用者だけではなく介護支援専門員にも福祉用具貸与計画書の交付が義務づけられるなどサービスの質の向上への取組が行われています。

また、令和3年度介護報酬改定に関する審議報告において、「介護サービスの質の評価と科学的介護の取組の推進」の観点から、居宅介護支援を除く全てのサービスに対して、CHASE・VISITを活用した計画の作成や事業所単位でのPDCAサイクルの推進、ケアの質の向上の取組を推奨することが盛り込まれることとなり、サービスの質の向上への施策は今後も強化されていくことが見込まれています。

本事業では、当会が実施した令和2年度の調査研究事業において浮き彫りとなった課題への対応として、福祉用具貸与計画・モニタリングに係る記録項目や記載内容の基準の可視化、ケアマネジャーなど多職種との更なる連携強化が可能となるよう他職種へのアンケートやヒアリングを通じた必要な項目の洗い出しなど、福祉用具貸与計画書・モニタリング記録の標準化に向けた課題整理や様式の検討を行う調査研究を実施しました。

本調査研究で行ったサービスの質の向上と福祉用具貸与計画書における項目の標準化に資する検討が、PDCAサイクルの推進、ケアの質の向上に向けた対策の一助となれば幸いです。

おわりに、本事業の実施において、ご尽力を賜りました検討委員会並びに作業部会の委員の方々や、アンケート・ヒアリング調査の実施にご協力をいただいた関係者の皆様に厚く御礼を申し上げます。

令和4年3月

一般社団法人 全国福祉用具専門相談員協会

目次

1. 事業概要	1
1-1. 事業実施の目的	1
1-2. 調査の進め方	2
1-3. 検討委員会の実施	3
1-4. 作業部会の実施	4
2. 福祉用具貸与サービスの質の向上に向けた検討	5
2-1. 本検討の目的	5
2-2. 検討委員会等での議論	5
2-3. 検討結果のまとめ	13
3. 福祉用具貸与計画書における項目の標準化に向けた検討	15
3-1. 実施概要	15
3-2. 介護支援専門員へのアンケート調査の実施	16
(1) 調査概要	16
(2) 調査結果	18
(3) 調査結果のまとめ	67
3-3. 福祉用具貸与計画書等の改編様式の作成	71
(1) 実施概要	71
(2) ふくせん福祉用具サービス計画書等の見直し	71
(3) 試行運用の実施	77
(4) 改編様式の作成	108
4. 本事業のまとめと今後の課題	109
4-1. 課題の整理と改編様式の作成について	109
4-2. 今後の課題	112
5. 参考資料	114
5-1. アンケート調査票	114
5-2. 改編様式	121
5-3. ふくせん福祉用具サービス計画書等改編のポイント	126